

目 次

1. 彙報発刊の辞	佐々木 達治郎	1
2. 分散分析の場合二つの処理平均の比較に対して及ぼす F-test の影響	塩 谷 実	3 ~11
3. ある Biased Estimator を使用する時の注意	多 賀 保 志	13 ~16
4. 数量化による予後の判定	崎 野 滋 樹 巷 野 悟 郎	17 ~25
5. 教育調査における諸問題 I	青 山 博 次 郎	27 ~32
6. 社会的移動	西 平 重 喜	33 ~40
7. ある地区ぬき抽出法による偏りに就いて	林 知 己 夫	41 ~45
8. 分布函数間の一つの距離とその応用	松 下 嘉 米 男	48 49~49
9. 二次元的散らばりを表わす統計量の分布	樋 口 伊 佐 夫	50 51~53
10. 昭和 27 年度研究発表会アブストラクト		55 ~65